

京都大学基礎物理学研究所報告



日本物理学会第79回年次大会
拡大物性委員会

2024年9月17日 北海道大学札幌キャンパス

1. 人事（着任予定）

■ 所員人事

<選考中>

次期所長 9月下旬決定
素粒子論 教授

<異動予定>

花井 亮（助教、物性） 11.30 東京工業大学准教授へ

* 非平衡分野助教を公募予定。詳細確定は9月下旬。

■ 基研特任助教（研究員）

Minyoung You （素粒子、10.15～）

Fernando Olguin （宇宙、プロジェクト、9.1～）

■ 研究員

Sunil Kumar Sake （素粒子、科研費、8.1～）

Nicolò Zenoni （素粒子、科研費、8.1～）

■ 外国人客員教授（2024～2025年度）

2024.9.29～12.28

BERNARDEAU, Francis

（Institut de Physique Theorique, CEA Saclay : 宇）

2025.1月（1か月程度）

HUANG, Xu-Guang（Tsinghua University : 核）

2025.1.1～3.31

CHANG, Po-Yao（National Tsing Hua University : 物）

2024年度

DHAR, Abhishek

（Tata Institute of Fundamental Research : 物）

VERNIZZI, Filippo

（Institut de Physique Theorique, CEA Saclay : 宇）

RYCHKOV, Slava

（Institut des Hautes Études Scientifiques : 物）

2. 計算機システム

- ・国内機関に所属する理論物理学研究者、一時的に海外の研究機関に所属する日本人若手研究者に無料提供。
- ・現計算機の5年間の総レンタル料は、約4.7億円。
- ・2026年の次期計算機導入に向け、仕様策定委員会を設置して議論を開始。ご要望があればお知らせください。

3. 共同利用におけるコロナ禍対応

- ➡ 体調不良者には現地参加してもらわないことを条件に、会場開催における制限を撤廃。
- ➡ **共同利用研究計画の募集・実施条件は**コロナ禍前と同じ。但し、会場だけでなくハイブリッド開催を受付け、WEB会議システムのライセンスも引き続き提供。

4. 基研研究会・所員主催研究会（9月中旬以降）

- | | |
|-----------------------|---|
| 9/24–9/27 | Recent developments in Kardar–Parisi–Zhang universality |
| 9/30–10/4 | Generalized symmetries in QFT 2024 |
| 10/7–10/11 | Compact stars in the QCD phase diagram |
| 10/15–10/18 | Kyoto Qcrypt |
| 10/21–10/25 | COSMO 2024 |
| 12/9–12/13 | International conference ” String Data 2024” |
| 12/18–12/20 | 超伝導研究の新潮流 |
| <u>2025/1/20–1/24</u> | Recent Developments in Black Holes and Quantum Gravity |
| 1/27–1/31 | Gravity 2025: New Horizon of Black Hole Physics |
| 1/27–1/30 | Nucleosynthesis and Evolution of Neutron Stars |
| 2/17–2/21 | Quantum Gravity and Information in Expanding Universe |
| 3/24–3/28 | Stellar black hole formation and detection |
| 4/2–4/4 | Hadron in Nucleus 2025 (HIN25) |

5. 国際滞在型研究会



2024年度

■ *“Hadrons and Hadron Interactions in QCD 2024”*

2024.10.14～11.15

青木慎也、伊藤悦子

2025年度

■ *“Progress of Theoretical Bootstrap”*

2025.10.27～11.28

中山 優

■ *“Multi-Messenger Astrophysics in the Dynamic Universe”*

2026.1.26～2.27

井岡邦仁

連動 YKIS2026a *“Black Holes and Neutron Stars with Multi-Messengers”*

2026.2.9～2.13

* 国際モレキュール型プログラムは随時募集中。

6. 基研将来計画について

2023年9月に将来計画委員会（遠山貴巳委員長（東京理科大））を設置し議論を開始。2024年9月に提言。

▶ 量子情報分野の体制

現在定員は准教授1名のみ。定年によって空く定員教授ポストを配置する可能性を探る。それによって縮小する分野には長期的に不利にならないよう配慮。

▶ 紳士協定任期の扱い

教授は運営への責任を踏まえてより緩やかな運用。准教授・講師は現状通り。助教には厳密な任期を付す。

▶ スパコンの在り方 共同利用のスパコンを継続維持

▶ 多様性

基研研究会における女性組織委員や招待講演者の増加を目指す

7. 運営関係

▶ 運営協議会に所内委員を1名増員

2018年から量子情報分野を加え、5分野体制になった。
全分野を網羅するため2025年度から所内委員を1名増員。
所外委員は2020年度に量子情報分野の委員枠を設置済み。

▶ 所外委員の半数改選条件を削除

運営協議会・共同利用運営委員会の所外委員は、改選時、最低半数は新しい委員を推薦するルール。コミュニティの選挙結果と違う推薦になることから、2026年度の選挙からこの推薦条件を削除。

▶ 第18回湯川記念財団・木村利栄理論物理学賞募集

受賞者：高橋史宜（東北大学・教授）

授賞式と講演： 2025年1月15日（水） 予定

運営関係（続き）

➡ 所長・副所長について

所長 青木 慎也（2023年4月1日より任期2年）

副所長 井岡 邦仁（2024年4月1日より任期1年）

➡ 運営協議会委員 2023年4月1日より任期2年

基研の運営全般（人事、予算など）について決定

田崎 晴明（学習院大） 遠山 貴巳（東京理科大）

小形 正男（東大） 川上 則雄（京大）

<所内> 早川 尚男、佐藤 昌利

➡ 共同利用運営委員 2023年4月1日より任期2年

基研研究会、滞在型研究会などの採択と予算配分を決定

高安美佐子（東工大） 宮下 精二（東大）

御領 潤（弘前大） 楠瀬 博明（明治大）

<所内> 戸塚 圭介、花井 亮